

八木山小だより



学校教育目標「自立心のある子」

令和6年7月19日発行

とびっきりの笑顔がいっぱいの第Ⅰ期

今日で第Ⅰ期が終了しました。子どもたちのとびっきりの笑顔がたくさん見られた71日間になりました。

「ハロード」

笑顔で気持ちよく一日を始めよう！

天気の良い日には、朝登校すると、校長室前から「ハロード」ができ、元気なあいさつの声でスタートしました。初めは高学年中心の活動でしたが、下学年にも広がり、あいさつの道(ロード)が広がっています。毎日、「ハロード」を通り、子どもたちからたくさんの元気と力をもらってスタートすることができました。



Ⅰ期のしめくり「もくもくそうじ」

7・8月の生活目標は、「黙々掃除をしよう」です。Ⅰ期のまとめにふさわしい掃除になるよう、始まりの時間を守ることや掃除の仕方や道具の使い方等をもう一度見直すなどして取り組みました。子どもたちはチャイムが鳴る前には掃除場所に行き、始まるのを静かに待ちました。校舎内がしんと静まり、子どもたちの心が伝わるようでした。

とびっきりの笑顔いっぱいの水泳学習

水泳は、泳げるようになることだけでなく、水に慣れ、水難事故を予防する意味もあり、とても大切なものです。今年度は、例年より多く水泳の授業を実施することができ、子どもたちのうれしそうな姿をたくさん見ることができました。水泳の学習を通して、どこまでできるようになったか、お子さんに聞いてみるなどお話していただければと思います。



保護者や地域の皆様のご理解とご協力のおかげで、充実した第Ⅰ期にすることができました。ありがとうございました。

明日から、子どもたちが楽しみにしている夏休みです。事故なく、ケガや病気をすることなく、楽しく充実した夏休みを過ごし、8月28日(水)に、とびっきりの笑顔の子どもたちに会えることを楽しみにしています。